

## 様式第1 (第1条の5関係)

①

圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始(廃止)届出書

② 令和〇年〇月〇日

③ 那覇市〇〇消防署長様

届出者 ④

住所 那覇市〇〇△丁目△番△号(電話 098-123-4567)

氏名 那覇市 次郎

事業所の所在地 及び名称	所在地	⑤ 那覇市〇〇△丁目△番△号		
	名称	⑥ 〇〇〇〇工業 株式会社		
貯蔵し、又は取 り扱う倉庫、施 設等の名称	貯蔵し、又は取り 扱う倉庫、施設等 の構造等の概要	貯蔵し、又は取 り扱う物質の名 称	最大貯蔵数量 又は最大取扱 数量(kg)	消防設備の 概要
⑦ プロパン庫	⑧ 鋼板製	⑨ LPガス	⑩ 50kg×8本 総量400kg	⑪ ABC粉末消火器 10型1本
物質に対する処 理剤の種類及び 保有量	種類	保有量	対象物質	
	⑫	⑬	⑭	
貯蔵又は取扱開始(廃止) 予定年月日	⑮ 令和〇年〇月〇日			
緊急時の連絡先	昼間	⑯ 〇〇〇株式会社 (電話 098-〇〇〇-〇〇〇〇)		
	夜間・休日	⑰ 〇〇〇株式会社 (電話 098-〇〇〇-〇〇〇〇)		
その他必要な事項	⑱ 新設による新規取扱い。			
※受付欄	※経過欄			

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 法人にあっては、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入す  
ること。

3 「処理剤」とは、消石灰等の化学処理剤及び乾燥砂等の吸着剤をいう。

4 ※印の欄は、記入しないこと。

5 貯蔵又は取扱いを開始しようとするときは、倉庫、施設等の位置及び倉庫、  
施設等内における物質の貯蔵又は取扱場所を示す見取図を添付すること。

## 〔圧縮アセチレンガス等の貯蔵又は取扱いの開始（廃止）届出書の記入要領〕

根拠法令：消防法第9条の3、危険物の規制に関する規則第1条の5

項目	記入要領
① 届出種別	届出区分に応じ不要な方を抹消線で抹消してください。
② 年月日	届出日を記入してください。和暦での記入をお願いします。
③ 宛先	宛先は所在地を管轄する消防署長となります。
④ 届出者	貯蔵又は取扱いをしようとする者の住所、氏名、電話番号を記入してください。法人にあっては法人の所在地、名称、電話番号及び代表者の職、氏名を記入してください。 住所や所在地について記入をお願いします。
⑤ 所在地	貯蔵又は取扱う防火対象物の所在地を記入してください。 所在地については那覇市からの記入をお願いします。
⑥ 名称	貯蔵又は取扱う防火対象物の名称を記入する。 略称は使用しないでください。 (例) 「株式会社○○○工場」 「○○銀行○○支店」
⑦ 貯蔵し、又は取扱う倉庫、施設等の構造等の概要	貯蔵又は取扱う施設の名称を記入してください。
⑧ 貯蔵し、又は取扱う倉庫、施設等の構造等の概要	貯蔵又は取扱う施設の構造を記入してください。 S, R C, S R Cなどの略語は使用しないでください。 (例) 「鉄筋コンクリート造」 「鉄骨鉄筋コンクリート造」
⑨ 貯蔵し、又は取扱う物質の名称	貯蔵又は取扱う物質名を記入してください。
⑩ 最大貯蔵数量又は最大取扱数量 (kg)	最大貯蔵数量又は最大取扱量を記入してください。
⑪ 消火施設	設置する消防用設備等の種類を記入してください。
⑫ 種類	貯蔵又は取扱う物質に対する処理剤の種類を記入してください。 (例) 消石灰の化学処理剤、乾燥剤の吸着剤等
⑬ 保有量	貯蔵又は取扱う物質に対する処理剤の保有量を記入してください。
⑭ 対象物質	対象となる物質名を記入してください。
⑮ 貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間	貯蔵又は取扱いの開始予定期日又は期間を記入してください。 和暦での記入をお願いします。
⑯ 緊急連絡先	昼間における緊急時の連絡先及び電話番号を記入してください。
⑰ 夜間及び休日の緊急連絡先	夜間・休日における緊急時の連絡先及び電話番号を記入してください。
その他注意事項	正副の2通を届出してください。 変更の場合は消防用設備等の数量に増減が発生しないか確認してください。